

2023年 4月 22日

## 2022年度「多摩地域市民活動公募助成」事業実施報告書

団体名 認定 NPO 法人 ESA アジア教育支援の会

代表者・役職名 氏名 理事長 内田 智子

### ▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

### 1. 助成プロジェクト名

「子どもの権利」ワークショップ スタートアップ事業

### 2. 団体の概要(創設の経緯、創設時期=法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

ESA はアジアの貧困に苦しむ子どもたちを教育で支援しようと 1979 年に設立しました。1999 年法人格、2009 年認定を取得しました。現在バングラデシュとインドの 5 地域 14 の学校や施設で、少数民族や極貧の村の子どもたちに、質の高い教育を提供することで、子どもの権利を保護するための活動をしています。

### 3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

ESA は「子どもの学ぶ権利」を守るために、南アジアの貧困層に対する教育支援を実施していますが、昨今、日本でも「子どもの権利」に関する問題がクローズアップされています。ESA が学生を対象に実施している国際理解教育も、アジアの子どもたちの現状を伝えるのみならず、貧困や差別の原因となっている「人権」や「子どもの権利」についても紹介し、それについて一緒に考えることで、国内外の子どもたちを取り巻く様々な問題や多様性に目を向け、行動するきっかけになることを目的とします。

### 4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

外部有識者を招いて、ESA 関係者やユースメンバーに対して「子どもの権利」や「人権教育」についてのレクチャーを開催し、「子どもの権利」についての知識を深めます。それを基に、難しいと思われがちな「子どもの権利」について、理解しやすい参加型のワークショップを作成します。またより良いワークショップを運営できるように、ファシリテーター研修も実施します。多摩地域を中心とした学生たちに参加してもらい、出来上がったワークショップを実践します。

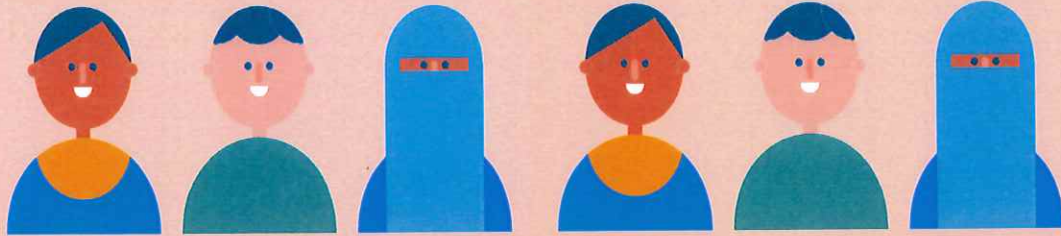
### 5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度まで

国内外問わず、「子どもの権利」保護の重要性が叫ばれています。本プロジェクトでは、まず私たちが「子どもの権利」について学び直すことが目的でした。2 回の有識者による勉強会やワークショップに、関係者が参加し「子どもの権利」の重要性を再認識しました。それを基にワークショップ教材を作成し、都立高校の「人間と社会」の授業で 40 名の生徒とオンラインワークショップで高校生と大学生 5 人に対してワークショップを実施しました。「子どもの権利」から、人間の多様性や個性の大切さや世界の子どもたちの置かれている様々な状況理解だけでなく、まず子どもたち一人一人がとても大切な存在であることを認識してもらった機会となりました。

### 6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字まで

本プロジェクトの主目的は、ワークショップ教材を完成させることでしたが、その教材を作成する過程で、関係者が「子どもの権利」の大切さにまず気づくことができました。完成した教材を使ってワークショップをオンラインで実施しましたが、3 月に計画した一般向けのワークショップには参加者を募ることができずやむを得ず中止となったことは残念で課題であることを認識しました。今後は「権利」という難しい内容のワークショップをより楽しく実施できるような教材を開発していく予定です。日本の子どものみならず、支援地の子どもたちにも将来的にはワークショップを実施できるようになることが目標です。





きみとぼくの  
**大切なもの探し  
ワークショップ**

世界ではいろいろなことが起きている。  
戦争、差別、格差、貧困も遠い国の話ではない  
そんないま、わたしたちにとって  
一番大切なものってなんなんだろう。  
スマホ？お金？学歴？友達？それとも？  
世界の子どもたちの今を知りながら  
みんなで考える時間だ。

**日時：3月30日（木）青年の部 14時～16時**

**場所：狛江エコルマ会議室**

東京都狛江市元和泉1-2-1 ECORMA1 5F  
(小田急線狛江駅から徒歩3分)

**対象 中学生以上**

**定員 14名**

**参加費 無料**

【お申込み・お問い合わせ】 ESA アジア教育支援の会  
〒201-0014 東京都狛江市東和泉1-2-3-3-101  
TEL 03-5497-2261 info@esajapan.org



お申込み QR

【助成団体】真如苑

